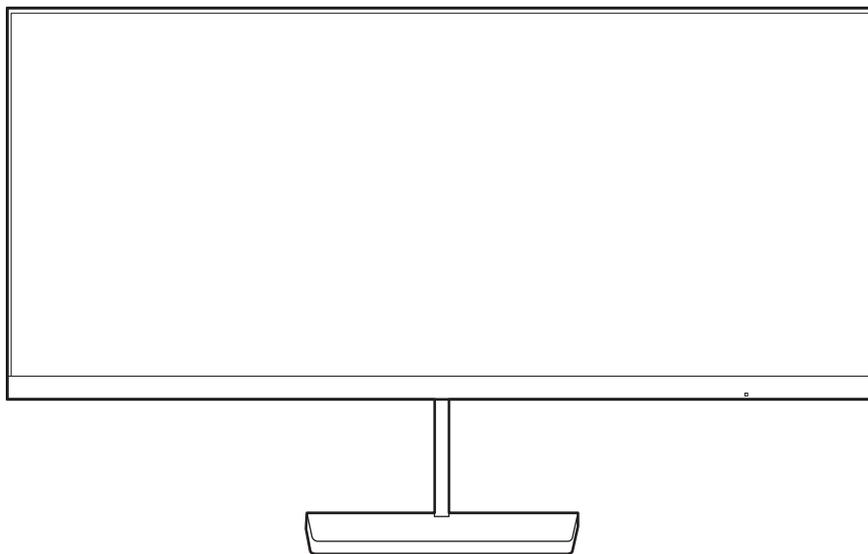


ORION

液晶ディスプレイ 型番: D292WVG

取扱説明書



HDMI[®]
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

はじめに

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは大切に保管し、おわかりにならないことがあったときに再読してください。
- 保証書は必ず「販売店／購入日」などの記入を確かめて、お買い上げの販売店からお受け取りください。

目次

● はじめに		
安全上のご注意	2	
使用上のご注意とお願い	5	
輝点・欠点について	5	
お手入れについて	5	
輸送について	5	
本機の温度について	5	
室内温度について	5	
バックライトについて	5	
連続使用について	5	
● 準備		
付属品を確認する	6	
各部の名称とはたらき	7	
本体前面	7	
本体背面	7	
入出力端子部	7	
電源/操作ボタン	7	
設置	8	
スタンドの取り付け	8	
角度の調節	8	
スタンドの取りはずしかた	9	
壁掛・モニターアームなどへの取り付け	9	
接続	10	
各種機器との接続	10	
電源を接続する	10	
● 基本の操作		
基本の操作	11	
電源を入れる	11	
電源を切る	11	
メニューを表示させて各種設定をする	11	
主な各種設定を直接設定する	11	
● 調節と設定		
メニュー画面の設定内容	12	
表示解像度	12	
● その他		
故障かな?と思ったら	13	
主な仕様	14	
保証とアフターサービス	15	

安全上のご注意

(この取扱説明書の文中に出てくる「液晶ディスプレイ」「本機」ということばには、「付属品」も含まれています)ご使用前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。本機は安全を十分に配慮して設計されています。しかし、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。本機および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上、必ずお守りください。

 警告	この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を守らなかった場合、人がけがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。

図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

警告

電源コードの損傷による火災・感電を防ぐため、次のことをお守りください



禁止

- コードを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っばったり、加熱したりしないでください。
- コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけないでください。
- 重いものをのせたり、電源コードがディスプレイの下敷きにならないようにしてください。
- 電源コードを抜くときは、コードを引っばらずに必ずプラグを持って抜いてください。
- 付属のACアダプターは本機以外に使用しないでください。

電源プラグのアース線を接地する



接地

- アースが接続されていない状態で万一故障した場合、感電の恐れがあります。
- アース接続は必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行なってください。また、アース接続をはずす場合は、電源プラグをコンセントから抜いてから行なってください。順番を間違えると感電の原因となります。
- 2極コンセント(アースなし)の場合はアース工事が必要になります。アース工事は販売店、電気工事店にご依頼ください。



アース線をコンセントに挿入したり、接触させない

火災や感電の原因になります。

禁止



高圧注意

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。
キャビネットを開けないでください。
内部には高電圧部分があるため、感電の原因となります。
お客様による修理は絶対にしないでください。
内部の点検、調節、修理は、販売店にご相談ください。



分解禁止



水場での
使用禁止

内部に異物や水分を入れない

金属類や燃えやすいもの、水分などが内部に入ると、感電や火災の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- ・ 通風孔から金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
- ・ 本機の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類（安全ピンやヘアピンなど）を置かないでください。
- ・ 水がかかるような場所では使用しないでください。



絶対に水に
ぬらさない



接触禁止

雷が鳴りだしたらプラグに触れない

感電の原因となります。



禁止

ろうそくなど、炎が出るものを近くに置かない

炎が近づくと、火災の原因になります。



禁止

交流100～240ボルト以外では使用しない

本機は国内専用です。
異なる電源電圧で使用すると火災や感電の原因となります。



禁止

不安定な場所に設置しない

本機が落下または転倒すると、死亡または重傷を負う原因となることがありますので、本機を設置するときや、移動するときには、以下のような予防措置をしてください。お子様のいるご家庭では、特に注意してください。

- ・ 本機をご使用になる前に、必ず付属のスタンドを取り付けてください。取り付けには付属の固定ネジを使用して固定してください。
- ・ 落下や転倒によるけがや物損事故の原因となることがありますので、ぐらついた台や傾いた台などに設置しないでください。
- ・ 設置場所や取り付けに気を付けて、水平で安定した場所に設置してください。
- ・ 台などにのせて設置するときは本機が台などの端からはみ出さないように設置してください。
- ・ 食器棚や本棚などの高い家具や台などにのせて設置するときは、必ず落下および転倒防止の処置をしてください。
- ・ 台などの上に布などを敷いて本機を設置しないでください。
- ・ 本機を操作するために、本機を設置した台や家具などに乗ったり登ったりしないよう、お子様によく注意してください。

異常時の処置

故障のまま使い続けると、火災や感電、けがの原因となります。

次のような症状が見つかったら

- ・ 異常な音や臭いがする、煙が出ている。
- ・ 内部に水や異物が入った。
- ・ 本機を落とした、本機の一部を破損した。
- ・ 正常に動作しない。（画面が映らない、音が出ない）
- ・ 電源コードやプラグに傷がある。

ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはドウシヤカスタマーセンターに修理をご依頼ください。

電源プラグをすぐに抜くことができるように、容易に手が届く位置のコンセントを使用して設置してください。

⚠️ 注意



禁止

通風孔をふさがない

通風孔（放熱のための穴）をふさがないでください。内部に熱がこもり発火やけが、感電の原因となることがあります。

- ・ 密閉したラックの中に入れてください。
- ・ じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置かないでください。
- ・ 布団や毛布、布をかけないでください。
- ・ 暖房器具のそばや直射日光が当たる場所など高温になるところに置かないでください。
- ・ 本機の設置は周囲から10cm以上の間隔をあけてください。



禁止

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない

火災や感電の原因となることがあります。油分によりスタンドやキャビネットの強度が低下し、落下や転倒によるけがや物損事故の原因になる恐れがあります。



禁止

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない

倒れたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。特に小さなお子様には気を付けてあげてください。



指示

水平で安定した所に置く

倒れたり、壊れたり、けがの原因となることがあります。



プラグを抜く

安全のため電源プラグを抜く

次の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。

思わぬ火災や感電の事故を防ぎます。

- ・ 旅行などでしばらく使わない場合
- ・ お手入れをする場合
- ・ 本機を移動させる場合（この場合は、接続コードなどもはずしてください。）



ぬれ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因となることがあります。



指示

ときどきは電源コンセントやプラグの点検を

長い間コンセントに電源プラグを差し込んだままにしておくと、ほこりがたまり、湿気が加わることで漏えい電流が流れ、火災の原因となることがあります。電源プラグがはずれかけたり、破損したりしている場合は、特に危険です。



指示

思わぬ事故を防ぐために

- ・ コンセントの周りにほこりをためないようにときどき掃除をする。
- ・ 電源プラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。
- ・ コンセントやプラグに異常がないか確かめる。



指示

液晶パネルを強く押ししたり、強い衝撃を与えたりしない

液晶パネルのガラスが割れてけがの原因となることがあります。

液晶パネルが割れた場合、液晶パネル内部の液体には絶対に触れないでください。

皮膚の炎症などの原因となることがあります。

万一口に入った場合は、すぐにうがいをし、医師にご相談ください。

また、目に入ったたり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低15分以上洗浄した後、医師にご相談ください。



禁止

ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力障害を起こすことがあります。

使用上のご注意とお願い

輝点・欠点について

液晶パネルには、画面の一部に欠点（光らない点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありません。

お手入れについて

- お手入れの際は、必ず本機及び接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 柔らかい布で軽く乾拭きしてください。
汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取ったあとは乾拭きしてください。
- キャビネットの変質・破損・塗料はがれの恐れがありますので、次のことをお守りください。
 - ベンジンやシンナーは使わないでください。
また、化学ぞうきんの使用は、化学ぞうきんの注意書きに従ってください。
 - 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。
ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。
- 液晶パネルの表面は、薄いガラス板の上にコーティング加工が施されています。
液晶パネル保護のため、次のことをお守りください。
 - 液晶パネルに硬いものやとがったものを当てたり、強く押ししたりこすったりしないでください。
傷付き・変色の原因となります。
 - 液晶パネルの表面に露付きなどによる水滴など液体を付着した状態で使用しないでください。
色ムラ・変色の原因となります。
 - 液晶パネルの汚れを拭き取る時は、ほこりの付いた布や化学ぞうきんなどを使わないでください。
傷付き・変色の原因となります。

輸送について

本体を横倒しにして輸送した場合、液晶パネルの破損や面欠点の増加の恐れがありますので、横倒しでの輸送はしないでください。

本機の温度について

本機は、長時間使用したときなどに、液晶パネル表面や上部が熱くなる場合があります。熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。
また、液晶ディスプレイの上に、タオルをかけたり、ものを置かないでください。

室内温度について

液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えなかったりすることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。

バックライトについて

液晶パネルはバックライトが発光することにより画像を表示していますが、バックライトには寿命があります。

連続使用について

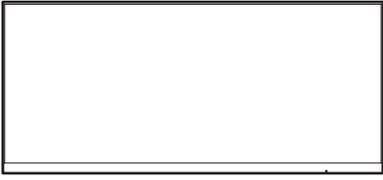
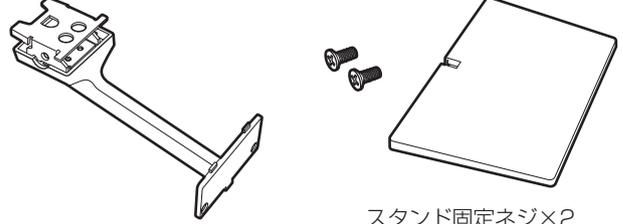
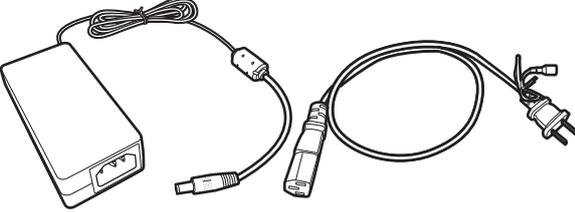
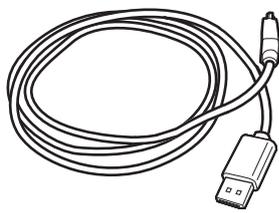
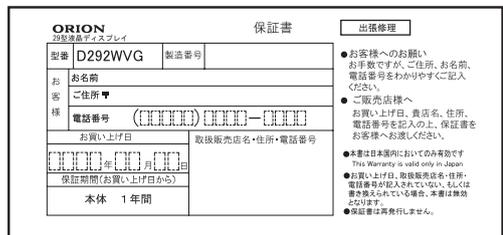
本製品は、24時間連続使用を前提とした設計ではありません。
有寿命部品（バックライト、アルミ電解コンデンサ）の消耗を加速させる原因となりますので、24時間連続でのご利用は避けてください。

廃棄について

廃棄するときは、お住まいの自治体の指導に従ってください。
• 液晶ディスプレイは、家電リサイクル法の対象外商品になります。

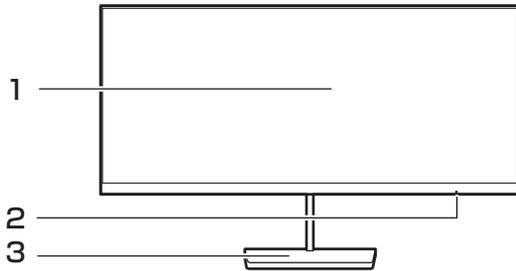
付属品を確認する

本製品をご購入時には、以下のものが含まれています。すべて揃っているかご確認ください。

<p>本体</p> <p>本体×1</p> 	<p>スタンド</p> <p>スタンドネック×1</p> <p>スタンドベース×1</p>  <p>スタンド固定ネジ×2</p>
<p>ACアダプター</p> <p>ACアダプター×1</p>  <p>電源コード×1</p>	<p>接続ケーブル</p> <p>DP (Display Port) ケーブル×1</p> 
<p>取扱説明書</p>  <p>取扱説明書×1</p>	<p>保証書</p>  <p>保証書×1</p>

各部の名称とはたらき

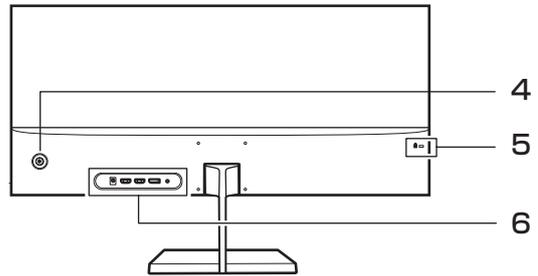
本体前面



- 1 液晶画面
- 2 電源ランプ
- 3 スタンド

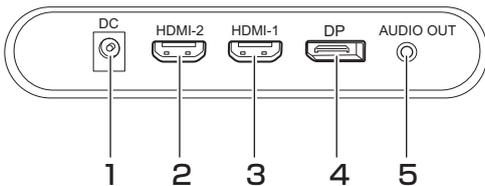
電源オフ：赤色点灯
電源オン：青色点灯
スタンバイ状態：青色点滅

本体背面



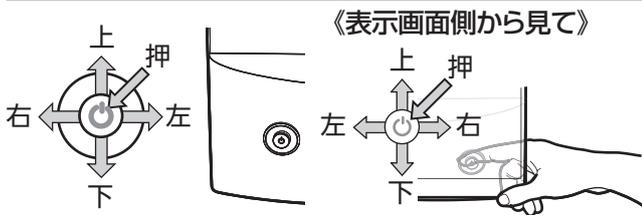
- 4 電源／操作ボタン
- 5 セキュリティスロット
盗難防止用のワイヤーロックを取り付けます
- 6 各種入出力端子部

入出力端子部



- 1 電源入力端子
- 2 HDMI-2 入力端子
- 3 HDMI-1 入力端子
- 4 DisplayPort 入力端子
- 5 AUDIO OUT 音声出力端子

電源／操作ボタン



《表示画面側から見て》

- 押 電源／操作ボタンを押す
- 上 電源／操作ボタンを上側に倒す
- 下 電源／操作ボタンを下側に倒す
- 左 電源／操作ボタンを左側に倒す
- 右 電源／操作ボタンを右側に倒す

電源／操作ボタンの操作方法 《表示画面側から見て》

- 電源切のときの操作
押：電源を入にする
- 画面にメニューを表示していないときの操作
メニューを表示していないとき、直接入力切替・映像モード・音量調節・消音設定画面にアクセスすることができます。
押： 短く押す：メニュー画面表示
長押しする：電源を切にする
上： 消音設定画面
下： 音量調節画面
左： 映像モード設定画面
右： 入力切替画面
(左右は映像入力関係、上下はサウンド関係)
- 画面にメニューを表示しているときの操作
押：メニュー項目の選択、決定
上：カーソルを上方向に移動
下：カーソルを下方向に移動
左：カーソルを左方向に移動、選択項目の数値を下げる
右：カーソルを右方向に移動、選択項目の数値を上げる
- 各画面を表示しているときの操作
押：選択項目の決定
上：消音設定画面を非表示にする
下：音量調節画面／入力切替画面／映像モード設定画面を非表示にする
左：カーソルを左方向に移動、音量を下げる
右：カーソルを右方向に移動、音量を上げる

設置

スタンドの取り付け

本機をご使用の前に、必ずスタンドを取り付けてください。取り付けの際は、スタンドの取り付け方向に注意して、正しく取り付けてください。

- 1 台などの上に柔らかい布（毛布など）を敷き、液晶画面を下向きにして本機を置く
- 2 右図のように本体のスタンドネック取付部分に、途中から密着させて本体側にすべらせて取り付ける。スタンドネックの先端部(A)とL形の凹み(A)、スタンドネックの横の突起部分(B)と手前にある取付部(B)を組み合ませます。奥の部分がすき間がないように取り付けてください。
- 3 スタンドネックにスタンドベースを取り付け、付属のスタンド固定ネジ2本で固定する
右図のように、スタンドベースの凹み(C)にスタンドネックのツメ(C)を組み合ませます。

△ご注意

- スタンドの取り付け方向を間違えると、本体が転倒する恐れがあります。
- 液晶パネルに強い力や衝撃を与えないでください。圧力で液晶パネルが破損する可能性があります。
- 電動ドライバーを使用する場合は、必ずトルク設定機能があるものを使用し、トルクは1.0N・m(10kgf・cm)に設定してください。また、ネジがまっすぐ入っていることをよく確認し、引っかかりを感じたらすぐ止めてください。
※ トルクとは、ネジを回す強さのことです。トルク設定機能がない電動ドライバーはトルクが強すぎるため、ネジ山がつぶれたり、ネジが折れたりする危険があるので使用しないでください。

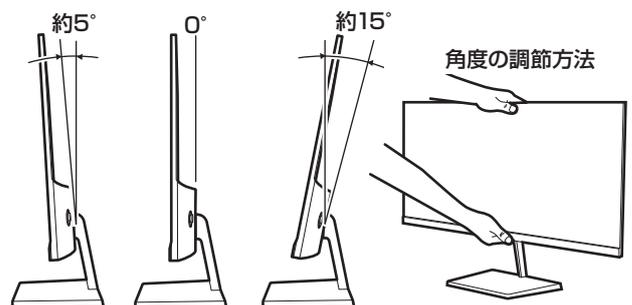
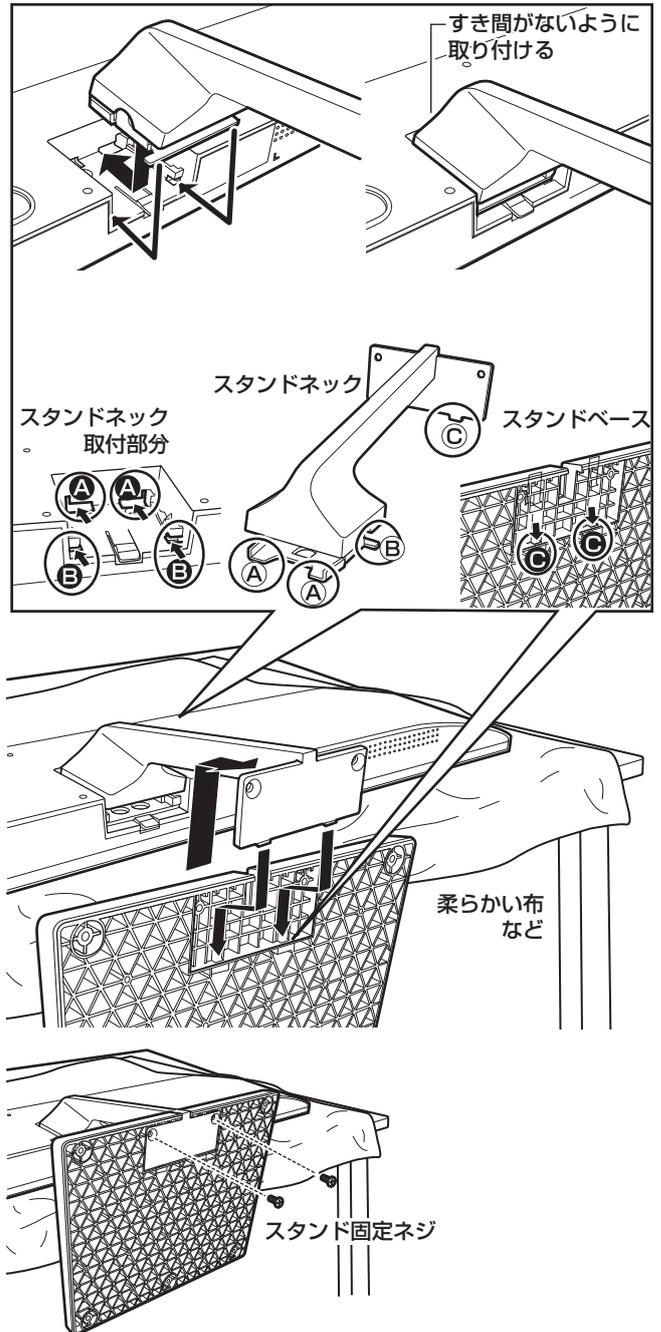
角度の調節

本機はスタンドをつけた状態で上下角度を調節することができます。角度の調節範囲は下方向が約5°、上方向が約15°です。

調節を行なうときは、本機の画面上部と下部に手を添えて上から少し押さえながらゆっくりと調節してください。

△ご注意

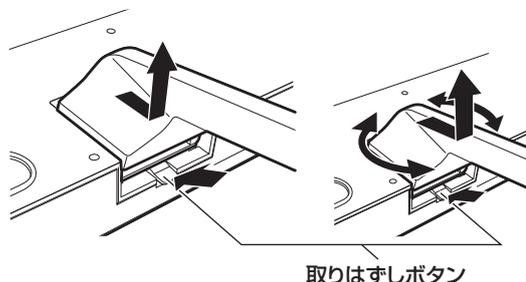
- 角度調節をする際、液晶パネルを強く押さないでください。
- 角度調節をする際、スタンド可動部に指を挟まないよう注意してください。



スタンドの取りはずしかた

本機を壁掛けにしたり、収納したりするときなど、取り付けたスタンドを取りはずすときは、以下のようにして、スタンドを取りはずしてください。

- 1 台などの上に柔らかい布（毛布など）を敷き、液晶画面を下向きにして本機を置く
- 2 右図のように本体のスタンドネック取付部分の下の取りはずしボタンを押しながらスタンドネックを手前に引いて、持ち上げる
- 3 スタンドネックが動かないときは、多少左右に動かすようにしながら手前に引くようにする



取りはずしボタン

⚠️ ご注意

- 取りはずすときには指などをはさんだりしないように、十分注意して行ってください。

壁掛・モニターアームなどへの取り付け

本機は市販の壁掛け金具を使用して壁に取り付けたり、モニターアームなどへも取り付けることができます。

- 本機を取り付ける壁の強度には十分ご注意ください。
- 壁掛け金具の取り付けは、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 壁への取り付けが不完全または誤った据え付けかたをすると、本機が落下して打撲や骨折など、大けがの原因になることがあります。

■ お知らせ

ネジ穴寸法は、75mm × 75mm です。

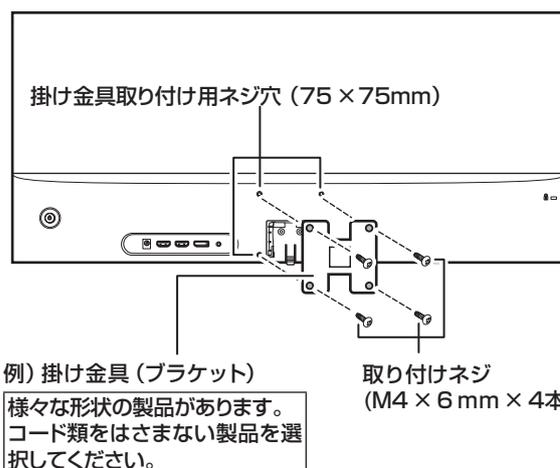
VESA 規格に準じた金具をご使用できます。

本機の重量は約 3.5 kg です。本機の重量に合った壁掛け金具を使用してください（ACアダプター、電源コード、接続するHDMIケーブルなどの重量も考慮してください）。取り付けネジのサイズは、M4 × 6 mm（4 本）をご使用ください。

ご使用の金具により、ネジが若干長い場合は、ワッシャーを入れて調節してください。

下記の条件に合った金具をご使用ください。

ネジ穴寸法：75 mm × 75 mm（VESA規格）
耐荷重：3.5 kg以上
取り付けネジ：M4 × 6 mm × 4本



⚠️ ご注意

- 長いネジを使用すると、内部の部品へダメージを与え製品を損傷します（ワッシャーを入れて調節ください）。
- 油煙や湯気が当たるところには設置しないでください。油分によりキャビネットの強度が低下し、本機が落下するおそれがあります。
- 電動ドライバーを使用する場合は、必ずトルク設定機能があるものを使用し、トルクは1.0N・m（10kgf・cm）に設定してください。また、ネジがまっすぐ入っていることをよく確認し、引っかかりを感じたらすぐ止めてください。
- 電源コードの位置に注意して取り付け金具を選択してください。
- 本機を壁掛けで使用するときは、スタンドを取りはずしてください。
- 取りはずしたスタンド（スタンドネック・スタンドベース）と固定用ネジは大切に保管してください。

接続

各種機器との接続

本体背面のDisplayPort入力端子またはHDMI-1入力端子、HDMI-2入力端子にパソコンやゲーム機、再生機器などを接続してください。

接続方法に合わせて、必要な接続ケーブルを用意してください。

● DisplayPortケーブルで接続する（DisplayPort入力端子）

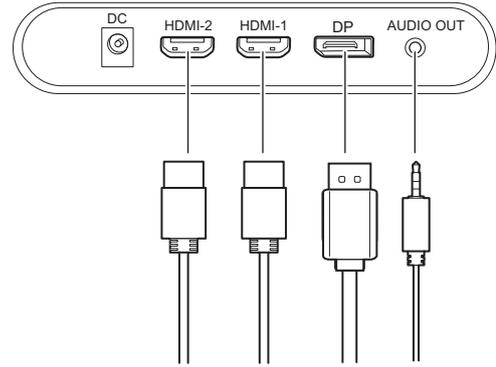
※DisplayPort接続の規格として音声はオプションのため、接続機器によってはDisplayPort接続のみでは音声がでません（機器によって音声の入/切を設定しているものもあります）。本機には、音声入力端子がありませんので、本機のスピーカーで音声を再生させるときは、HDMIケーブルで本機と接続してください。

- 機器によっては MiniDisplayPort を備えていることもあります。MiniDisplayPort と DisplayPort の変換ケーブルを使用してください。

● HDMIケーブルで接続する（HDMI-1入力端子/HDMI-2入力端子）

HDMI接続は映像と音声と一緒に入出力することができます。

- 機器によっては通常のHDMI(TypeA)以外の形状（例えばmicro HDMIなど）を備えていることもあります。それぞれとHDMI (TypeA) の変換ケーブルを使用してください。



⚠️ ご注意

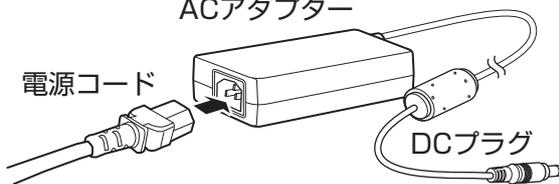
- 接続するパソコンに付属の取扱説明書もご覧ください。
- 対応出力フォーマットは、接続するパソコンの仕様を確認してください。
- 接続するパソコンや解像度によっては、内容を正しく表示できない場合があります。
- 接続するパソコンや解像度によっては、メニュー画面に表示される解像度などの情報が正しく表示されないことがあります。

|| お知らせ

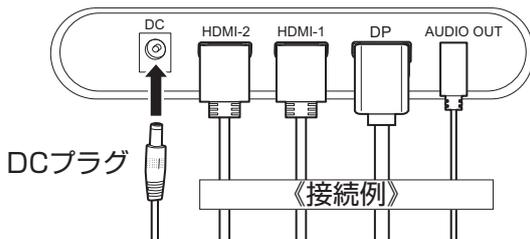
- 接続する前に、パソコンに付属の取扱説明書の仕様を確認し、表示できる画面設定（解像度、周波数）に変更してください。
- 本機にパソコンを接続したときの表示設定は、最良に近い状態に自動調節されます。

電源を接続する

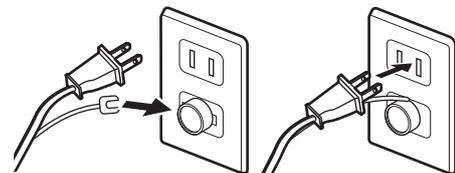
1 付属の電源コードをACアダプターに取り付ける ACアダプター



2 ACアダプターのDCプラグを本体に取り付ける



3 電源プラグのアース線を接地する コンセントのアース端子に接続してください。



4 電源プラグをコンセントに差し込む 本体前面の電源ランプが青色に変わり、自動で電源が入ります。

- 電源が入ったあと、入力信号が確認できない場合は、自動的にスタンバイ状態に移行します。
- 入力信号が確認できると、自動的に液晶パネルが点灯します。

⚠️ ご注意

- 必ず電源プラグのアース線を、コンセントのアース端子に接続してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

基本の操作

電源を入れる

- 1 (通常の「電源切」状態からは)
本体の電源／操作ボタンを押す
本体前面の電源ランプが青色に変わり、電源が入ります。
 - ・ 電源が入ったあと、入力信号が確認できない場合は、自動的にスタンバイ状態に移行します。
 - ・ 入力信号が確認できると、自動的に液晶パネルが点灯します。

電源を切る

- 1 本体の電源／操作ボタンを長押しする
本体前面の電源ランプが赤色点灯し、電源が切れます。
- 2 電源プラグをコンセントから取りはずす
特に長期間使用しないときや落雷の可能性があるときなどは、電源プラグをコンセントから取りはずしてください。
- 3 電源プラグのアース線をコンセントから取りはずす

⚠️ ご注意

- ・ 本体を移動させたりするときや長期保管するときは、必ず本体から AC アダプターを取りはずしてください。
- ・ アース線をはずすときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行なってください。

メニューを表示させて各種設定をする

本機の本体の電源／操作ボタンを使用して各種設定を変更することができます（設定できる項目と詳細については、次ページ以降を参照してください）。

- 1 本体の電源が入った状態で、電源／操作ボタンを短く押す
メニュー画面が表示されます。
- 2 電源／操作ボタンでメニューの選択状態を上下に移動させ、電源／操作ボタンを短く押す
メニューの項目が反転して選択されます。
 - ・ 電源／操作ボタンを右側（メニュー項目側）に倒すことによっても選択できます。
- 3 手順 2 同様に設定項目を選択し、電源／操作ボタン短くを押す
設定項目が選択されます。
 - ・ 電源／操作ボタンを右側（メニュー項目側）に倒すことによっても選択できます。
- 4 設定したい項目では、電源／操作ボタンを左右に倒すことで数値の増減や選択項目を変化させ、電源／操作ボタンを短く押すことで決定させる

- 5 設定後、電源／操作ボタンを左に数回倒すと、メニュー画面が消える

|| お知らせ

- ・ 一定時間メニューを表示したままにすると、自動的にメニュー表示が消えます。
- ・ 電源／操作ボタンを短く押すと、設定が決定され、ひとつ前のメニュー表示に戻ります。
- ・ 項目によって電源／操作ボタンを左右に倒すことによって数値や項目を変化させるものがあります。
- ・ メニュー画面の上部（六角形部分）に現在の状態を表示しています（「解像度」、信号の「周波数」、「A.Sync」オン／オフ、表示の「明るさ」と「コントラスト」）。
- ・ 接続する機器や解像度によっては、解像度、周波数などの情報が正しく表示されないことがあります。

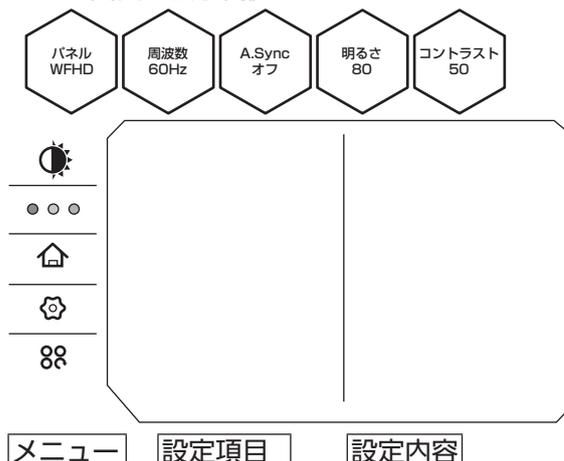
主な各種設定を直接設定する

特に設定することの多いメニュー項目（消音設定・音量調節・入力切替・映像モード設定）においては、メニュー項目を順番に選択していくことなく、直接設定画面を表示させることができます。

- 1 メニュー画面が表示されていない状態で、電源／操作ボタンを上・下・左・右にいずれかに倒す
以下の設定画面が表示されます（電源／操作ボタンの倒す方向は、表示画面側から見た方向）。
 - 上：消音設定画面、下：音量設定画面
 - 右：入力切替画面、左：映像モード設定画面
 - （上下は音声関係、左右は映像・入力関係）

- 2 電源／操作ボタンを上方向に倒すと消音設定画面が非表示に、下方向に倒すと、音量設定・入力切替・映像モード設定画面が非表示になる
電源／操作ボタンを左右に倒すことで各項目の設定をすることができます。

《メニュー画面・表示例》



メニュー画面の設定内容

メニュー		設定値		
	明るさ ※1,2	0 - 100	明るさをお好みに合わせて調節できます	
	コントラスト ※1,2	0 - 100	コントラストをお好みに合わせて調節できます	
	DCR ※2	オン/オフ	映像に合わせて自動でコントラストを調節します	
	映像モード ※1	標準/映画/テキスト/ゲーム/FPS/RTS		お好みや視聴する映像に合わせて映像モードを選べます 標準：標準的なモードです
				映画：映画を視聴するときに適したモードです
				テキスト：文字などを見るときに適したモードです
			ゲーム：ゲーム全般に適したモードです	
	色温度	標準/暖色/寒色/sRGB/ユーザー	お好みや視聴する映像に合わせて色温度を調節できます 標準：標準的な色合いになります	
			暖色：赤みが強調された色合いになります	
			寒色：青色が強調された色合いになります	
			sRGB：sRGBの色合いになります	
	赤 ※3	0 - 100	設定値が低いほど赤色が弱まり、高いほど強調されます	
緑 ※3	0 - 100	設定値が低いほど緑色が弱まり、高いほど強調されます		
青 ※3	0 - 100	設定値が低いほど青色が弱まり、高いほど強調されます		
	言語	English/日本語	メニュー画面などの言語を変更します	
	OSD水平位置	0 - 100	メニュー画面の水平位置を調節できます	
	OSD垂直位置	0 - 100	メニュー画面の垂直位置を調節できます	
	OSD透明度	0 - 100	メニュー画面などの透明度を調節できます	
	OSD表示時間	10 - 60	メニュー画面などの表示時間を変更します	
	入力	オート/D P/HDMI1/HDMI2	入力モードを切り替えます	
	消音	オン/オフ	消音のオン・オフを切り替えます	
	音量	0 - 100	音量を調節します	
	設定リセット		各設定値を初期化します	
	画面サイズ	フル/オート/4:3	画面サイズを設定します	
	ブルーライトガード	オフ/弱/強	ブルーライトを軽減します	
	オーバードライブ	オン/オフ	中間階調の応答速度をはやくすることで、残像を軽減します	
	A.Sync	オン/オフ	Adaptive Sync機能のオン/オフを切り替えます (切り替えをするときに画面が真っ暗になります)	

※1：「DCR」設定が「オフ」のときに「明るさ」「コントラスト」「映像モード」の設定ができます。

※2：「映像モード」設定が「標準」のときに設定できます。

※3：「色温度」設定が「ユーザー」のときに設定できます。

表示解像度

以下の解像度で表示することができます。

○：表示できます ×：表示できません

解像度	周波数	Display Port	HDMI-1	HDMI-2	解像度	周波数	Display Port	HDMI-1	HDMI-2
720 × 400	70Hz	○	○	○	1366 × 768	60Hz	○	○	○
640 × 480	60Hz	○	○	○	1440 × 900	60Hz	○	○	○
800 × 600	60Hz	○	○	○	1680 × 1050	60Hz	○	○	○
1024 × 768	60Hz	○	○	○	1920 × 1080	60Hz	○	○	○
1280 × 768	60Hz	○	○	○	2560 × 1080	60Hz	○	○	○
1280 × 1024	60Hz	○	○	○		75Hz	○	○	○

△ご注意

- すべての解像度がすべてのパソコン（接続機器）で使用できるわけではありません。また同じパソコンでも搭載ビデオボード・ドライバのバージョンの違いにより、使用できる解像度・できない解像度があることがあります。
- ご使用のパソコンによって使用できる解像度は異なりますので、接続するパソコンに付属の取扱説明書もご覧ください。

故障かな？と思ったら

次のような場合は、故障ではないことがあります。修理をご依頼になる前に、もう一度ご確認ください。

症状	原因	対処方法
全般		
すべての操作を受け付けない	本体内のソフトウェアのエラーや静電気の影響などで、誤動作している可能性があります。	電源プラグをコンセントから抜き、5分くらい待ってから、再度電源プラグを接続してください。 それでも操作を受け付けない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはドウシヤカスタマーセンターにご連絡ください。
電源が入らない 電源ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグが、コンセントから抜けている 電源コードが、ACアダプターから抜けている DCプラグが、本体から抜けている 	電源プラグ、ACアダプター、DCプラグの接続を確認する
映像		
映像が出ない	接続機器と正しく接続されていない	外部機器の接続と電源を確認する
	入力モードが接続機器と合っていない	「入力」画面で、入力モードを切り替えてください。
	接続機器の出力解像度が正しく設定されていない	接続機器の出力解像度を確認してください。
映像も音声も出ない	電源が入っていない	本体の電源／操作ボタンを押して電源を入れる
	実際の入力と異なる入力モードになっている	接続した端子に合った入力モードに設定する
映りが悪い	ケーブルが正しく接続されていない	ケーブルの接続を確認する
画面が暗い	明るさが正しく調節されていない	明るさ(明るさ・コントラスト)の調節をし直してください。
映像モード設定画面が表示されない	DCRがオンに設定されている(DCRオン状態では映像モード設定ができない)	DCRをオフに設定する
音声		
音が出ない	音量が最小になっている(本機・接続機器)	音量を調節する(本機・接続機器)
	「消音」状態になっている	「消音」をオフにする
	AUDIO OUT端子にヘッドホンなどを接続している	接続機器を取りはずす AUDIO OUT端子を確認してください
	DisplayPort接続のとき、接続機器のDisplayPortが音声出力に対応していない	本機には音声入力端子がないため、接続機器のDisplayPortが音声出力に対応していない場合、HDMIケーブルで接続する
	接続するパソコンのオーディオドライバが正しく設定されていない	接続するパソコンのオーディオドライバを確認する

主な仕様

型番	D292WVG	
液晶パネル	画面サイズ	29V型
	バックライト	LED
	画素数	2560(H) × 1080(V)
	アスペクト比	21 : 9
	応答速度	5 ms
	視野角	左右約 178° / 上下約 178°
音声出力 (スピーカー)	3W + 3W	
入力端子	HDMI入力×2	HDMI1.4 対応、HDCP1.4 対応、 表示可能最大解像度 2560 × 1080 @75Hz
	DisplayPort入力×1	DisplayPort Version 1.2 対応、HDCP1.4 対応、 表示可能最大解像度 2560 × 1080 @75Hz
出力端子	オーディオ出力 × 1	3.5mm ステレオミニジャック
VESA マウント	75mm × 75mm M4 × 6mm × 4本	
セキュリティスロット	あり (7mm × 3mm (Normal) ※)	
使用環境 / 保管環境	温度 : 0 ~ 40°C / - 20 ~ 60°C 湿度 : 10 ~ 90%RH (結露がないこと)	
サイズ(W.D.H)	スタンドなし 約	68.7(幅) × 3.9(奥行) × 31.2(高さ) cm
	スタンドあり 約	68.7(幅) × 16.4(奥行) × 42.6(高さ) cm
重量	スタンドなし 約	3.5 kg
	スタンドあり 約	3.9 kg
定格電源	DC12V / 4A	
ACアダプター	入力 AC 100 ~ 240V 50/60Hz / 出力 DC12V / 4A	
消費電力	48 W (待機消費電力 0.5 W)	
付属品	スタンドベース×1個、スタンドネック×1個、スタンド固定ネジ×2本、 ACアダプター×1個、電源コード×1本、DisplayPortケーブル×1本、 取扱説明書×1部、保証書×1部	

- 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

※同サイズのワイヤーロックなどが必ず使用できると保証するものではありません。

保証とアフターサービス

修理を依頼される時は

修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」の内容をチェックして、問題が解決できるか確認してください。問題が解決しないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店もしくはドウシヤカスタマーセンターまでご連絡ください。

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」の記入をご確認の上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みになった後、大切に保管してください。

保証期間……お買い上げ日から1年です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

ご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店またはドウシヤカスタマーセンターまでお問い合わせください。

株式会社ドウシヤ

■故障・修理についてのご相談に関しては…

⇒**ドウシヤ福井カスタマーセンター**

【受付時間】9:00～17:00（土日祝日以外の月～金曜日）

〒915-0801 福井県越前市家久町41-1

TEL 0778 (24) 2779 FAX 0778 (24) 2799

※製品名、型番をご確認のうえ、お電話いただきますようお願いいたします。

※FAX もしくは、お電話をいただいた際にお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

有償修理とさせていただきます。

ご連絡していただきたい内容

- ご住所・お名前・電話番号
- 製品名・型番・お買い上げ日・お買い上げ販売店名
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しくご連絡ください）

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品本体と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。

修理・ご相談における個人情報の取り扱いについて

株式会社ドウシヤ（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

当社は、お客様の個人情報を、製品のご相談の対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。

法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合や、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を保持するために必要な部品です。
- 本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年間です。

本機の操作ができなくなったときは、以下の操作をお試してください

- ① 電源プラグをコンセントから抜いて、数分間待つ
- ② 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れて動作を確認する
- ③ この操作をしても症状が改善しない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはドウシシャカスタマーセンターへ修理をご依頼ください。

商品についてのご不明な点や故障・修理に関するご相談は

株式会社ドウシシャ 福井カスタマーセンター



電話

0778(24)2779



FAX

0778(24)2799



WEBからのお問い合わせ

<https://www.doshisha.co.jp/support/>



詳細については、保証とアフターサービス (➡ 15) をご確認ください。

【営業日】平日 (9:00 ~ 17:00) 【休業日】土日祝日、夏季、年末年始、弊社指定日

〒915-0801 福井県越前市家久町 41-1



 株式会社ドウシシャ

<https://www.doshisha.co.jp/>